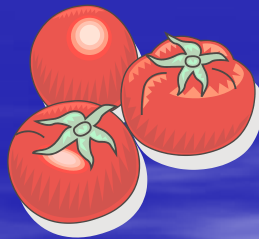


# 兵庫県のI P M取組事例

～ 兵庫県加古郡稲美町における施設トマトI P M生産実証の取組み ～



兵庫県農政環境部農林水産局農業改良課

平成20年11月

## I P M実践農業者の紹介

- <氏名> 畠 房生氏
- <栽培拠点> 兵庫県稲美町
- <栽培作物> 施設トマト（専作経営）
- <栽培面積> 4,100㎡（延べ6,300㎡）
- <栽培地域の特徴>



県南中部に位置し、恵まれた気象条件を活かして、ほぼ周年で施設トマト生産が行われている古くからのトマト産地



稲美町ハウス園芸組合トマト部会

部会員 15名  
栽培面積 3ha  
出荷量 225t

# IPMに取り組むきっかけ

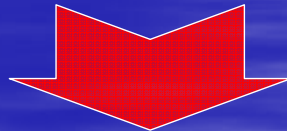
## 稲美町ハウス園芸組合トマト部会の課題

安全で安心できるトマト  
 より付加価値の高いトマト生産  
 難防除病害虫への農薬防除の限界  
 (平成19年7月 トマト黄化葉巻病の初確認)  
 防除に関する技術や意識の向上  
 共通目的を持った組織活動の強化



IPMに取り組み

全国農業システム化研究会「重要病害虫対策に関わる生物農薬の利活用に関する実証調査」【H18~20】



ひょうご安心ブランドの生産・販売  
 (平成18年2月~)

化学肥料、化学農薬の使用を控えて、健康な土づくりに取り組む  
 使用農薬については、残留農薬が国基準の1/10以下を確認  
 栽培方法、検査結果等を公開

# IPMの取組内容

全国農業システム化研究会「重要病害虫対策に関わる生物農薬の利活用に関する実証調査」で実施。

[主要病害虫]

[コナジラミ類]

[ハモグリバエ類]

[灰色かび病]

[うどんこ病・葉かび病]

耕種的防除

被害葉の除去

環境の改善(吸湿性内張り、循環扇、全面マルチ被覆)

物理的防除

防虫ネット(0.4mm目)

紫外線カットフィルム

光反射資材

黄色粘着板(予察主体)

生物的防除

微生物農薬(マイコトール、ホタニガードES)

天敵  
(インストリップ)

天敵  
(マイネックス、マイネックス91)

微生物農薬  
(ホトキラー水和剤) \*ダクト散布

化学的防除

天敵に影響が少ない化学合成農薬

定植時粒剤

# 病虫害や雑草が発生しにくい環境づくり

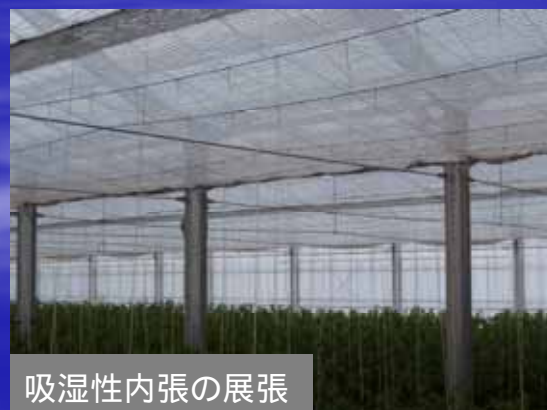
## 《その1》



全面マルチ被覆



循環扇



吸湿性内張の展張

## 《その2》防虫ネット(0.4mm)と光反射資材(タイベック)

### 育苗ハウス



ファスナー付き防虫ネット

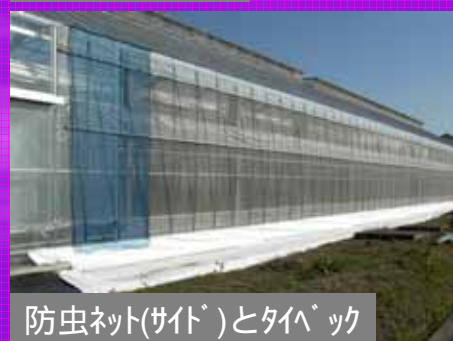


防虫ネット(サイド)とタイベック

### 本播ハウス



防虫ネット(天窗)



防虫ネット(サイド)とタイベック

# 発生予察と防除の判断



黄色粘着板(ホリバー)



# 多様な手法による防除

《その1》微生物農薬と天敵の利用

微生物農薬



微生物農薬(ホトキラ-水和剤)のダクト散布



天敵

## 《その2》 細霧冷房装置を用いたマイコトール水和剤の散布

昇温抑制対策として導入した  
細霧冷房装置(ホールドミステイ)を  
薬剤散布の省力化に活用



薬液の希釈時には、  
少量の水で予め1時  
間ほど置いておく



## I P M 普及のための今後の課題

### ～ 実証された技術を地域へ普及 ～

まずは育苗期の防除徹底  
～ 基本 !! ～

微生物農薬の積極的利用

目合いの細かい防虫ネット展張と昇温抑制対策  
～ せめて出入り口だけでもキッチリと ～

黄色粘着板の有効活用  
～ 害虫発生の“動き”を知る ～

トマトサビダニ対策  
～ 今では主要害虫に ?! ～

(注) 当該資料は、明石農業改良  
普及センターが作成した資料  
を題材に作っております。